

はじめに

平成13年（2001年）1月21日に誕生した西東京市は、本年20周年を迎え、誕生当時は約18万であった人口が、20万人を超えるまでに成長し「皆様に選ばれるまち」として発展してまいりました。これもひとえに、市民の皆様をはじめ、関係するすべての皆様、お一人おひとりのご尽力の賜物であり、西東京市を築き上げてこられたすべての皆様に、心からの敬意とともに、深く感謝を申し上げます。

これまで障害福祉分野においては、「障害者基本計画」及び「第5期障害福祉計画・第1期障害児福祉計画」に基づき、令和2年10月に相談支援センター・えぽっくを基幹相談支援センターとして位置付け、相談機能の強化に着手し、令和3年5月に泉小学校跡地を活用した障害者福祉施設整備において、多機能型の事業所が開設する運びとなるなど、障害福祉の充実に取り組んでまいりました。

本計画の策定に当たり、令和元年度において、障害のある方やそのご家族、事業者等へのアンケートやヒアリング調査を実施いたしました。令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、これまでになく困難な策定作業となりましたが、アンケートやヒアリング調査の結果、前計画の実施状況の確認、地域の実情等を踏まえて検討を重ねてまいりました。

本計画では、「障害のある人が、その生涯にわたって個人としての尊厳が守られ、主体的にいきいきと活動し、住み慣れた地域の中で安心して生活できるまちづくり」を基本理念とした「障害者基本計画」と調和を保ちながら、障害福祉サービスの見込み量及びその確保のための方策を定め、その充実に努めるとともに、障害のある方もない方も、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていける「地域共生社会」の実現を目指して、市民の皆様お一人おひとりの声を伺いながら取り組んでまいります。

結びに、本計画の策定にご尽力いただきました、西東京市地域自立支援協議会及び同計画策定部会の委員の皆様をはじめ、計画策定の過程において貴重なご意見を賜りました多くの市民の皆様、関係機関、団体・事業者の皆様に心より深謝申し上げます。

令和3年3月

西東京市長

池澤隆史

